

**ゲルハルト・リヒター《ストリップ (926-3)》を新収蔵**

当館コレクション3点目となるリヒターの代表作を12月13日(水)より初公開

ポーラ美術館(神奈川県・箱根町)は、ゲルハルト・リヒター(1932-)による近年の代表作から、《ストリップ(926-3)》を新たに収蔵しました。12月13日(水)より、コレクション展で初めて公開いたします。



ゲルハルト・リヒター《ストリップ(926-3)》2012年  
デジタルプリント、アルディボンド、アクリル(ディアセック) 110.0×250.0 cm ポーラ美術館  
© Gerhard Richter 2023 (05092023)

ポーラ美術館は、近代から現代までの作家による優れた作品の収集・展示に取り組んでいます。今回のリヒターによる作品の新収蔵は、2021年に収蔵した《グレイ・ハウス》、《抽象絵画(649-2)》に続くものであり、これらにデジタル技術を駆使したシリーズとして知られる《ストリップ》のなかの優品が新たに加わりました。この機会にポーラ美術館の収蔵するリヒター作品3点が一堂に会します。

**■新収蔵作品について**

《ストリップ(926-3)》は、2011年から始められた同名のシリーズのなかに含まれる作品です。すべての《ストリップ》シリーズは、《抽象絵画(724-4)》(1990年、個人蔵)に由来しています。

この作品をスキャンしたデジタルデータを縦方向に二等分して、分割したそれぞれのイメージをさらに同じ方向に二等分する、といったかたちで、縦方向の分割を計12回繰り返します。すると、画像は細分化されて、およそ0.3mmほどの横幅しかない、4,096本の極細の細片(ストリップ)にまで変換されます。

それぞれの細片には目視では確認ができないほどの微細な粒子、すなわち画素のレベルまで分解された、さまざまな色彩が含まれています。その後、いくつかの段階を経て、これらのデータを再統合した結果としてリヒターが生み出したのは、数えきれないほどの細片が折り重なるストライプの広がりでした。

<抽象絵画>シリーズでの取り組みを彷彿とさせる<ストリップ>シリーズの作品は、半世紀以上にわたる画歴を通じて、絵画の新たな可能性を問いつけてきたリヒターが到達した表現として、高く評価されています。

#### ■ゲルハルト・リヒター（1932-）について

現代美術界で世界的な評価を受ける作家のひとり。彼の作品のスタイルは多岐にわたるが、一貫して観ることにこだわり、「シャイン」（ドイツ語で「光、仮象」の意）を現出させる独自の表現を切り拓いている。

#### 「ポーラ美術館コレクション選：ゲルハルト・リヒター」

会場：ポーラ美術館 展示室 4

会期：2023年12月13日（水）—2024年5月19日（日）

ご覧頂ける作品：

- ・《ストリップ（926-3）》【新収蔵】
- ・《抽象絵画（649-2）》
- ・《グレイ・ハウス》

※展示替えに伴い、12月4日（月）から12月12日（火）までは臨時休館、

12月13日（水）から12月15日（金）は常設展示室（展示室3、4、5）のみご覧いただけます。

#### ■同時開催展

#### 「モダン・タイムス・イン・パリ 1925 — 機械時代のアートとデザイン」

会期：2023年12月16日（土）—2024年5月19日（日）

会場：ポーラ美術館 展示室 1、2

主催：公益財団法人ポーラ美術振興財団 ポーラ美術館

後援：在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ

展覧会 Web サイト：<https://www.polamuseum.or.jp/sp/moderntimesinparis1925/>

#### ■ポーラ美術館について

2002年に「箱根の自然と美術の共生」をコンセプトに神奈川県箱根町に開館。印象派から20世紀にかけての西洋絵画を中心としたコレクションを核とする展覧会を開催する一方で、現代美術の第一線で活躍する作家たちの作品も収集・展示し、同時代の表現へと展望を拓いている。富士箱根伊豆国立公園という立地を生かした森の遊歩道では四季折々の豊かな自然を楽しめる。

開館時間：午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日：会期中無休 ※悪天候による臨時休館あり

所在地：神奈川県足柄下郡箱根町仙石原小塚山 1285

TEL：0460-84-2111

入館料：大人 ¥1,800 / シニア割引（65歳以上） ¥1,600 / 大学・高校生 ¥1,300 / 中学生以下無料 / 障害者手帳をお持ちのご本人および付添者（1名まで） ¥1,000

※すべて税込 団体割引あり

公式 Web サイト：<https://www.polamuseum.or.jp/>

#### <報道関係者お問合わせ先>

ポーラ美術館 広報担当：田中、稲見 TEL:0460-84-2111

ポーラ美術館広報事務局：大野、岡 TEL:03-5572-7351（株式会社プラチナム内）

E-mail: polamuseum-pr@vectorinc.co.jp